

高校生への通学費支援について

～通学費用が高額になる高校生に補助を～

神戸、富崎、西岬方面から通う高校生の交通費は、3か月間の館山市内までのJRバスの定期券が5万円前後になります。高額なので、多くの保護者が毎日自家用車で送迎しています。

南房総市、勝浦市など千葉県内のいくつかの市町では通学費用の補助を行っています。館山市は、路線バスの運行会社に赤字を補填する補助金を出しています。それを高校生の保護者に回して、高校生が路線バスを利用すれば、より有効な補助金の使い方になると考えます。



危険な空き家への対策について

～建物の劣化が進んだ空き家の対策とそうなる前の活用を～



市内各所で、劣化が進んだ空き家が見られます。通行人や近隣に迷惑を及ぼし、災害時には倒壊して避難経路を塞ぐ可能性もあります。市では、空き家の通報があった場合、所有者等へ現況を連絡し、対応を求めています。対応が見受けられない場合は、「空家法」にのっとり、立入り調査、指導、勧告、命令と段階を追って措置します。最終的には行政代執行を行うこととなりますが、その前に対応されるよう、こまめに所有者に連絡を取ってほしいと考えます。

空き家を利用して手を入れることで、劣化を防ぐことができます。空き家バンクへの登録を勧めるなど有効活用を進めるべきです。状況によっては災害時の避難所、仮設住宅としての活用の可能性も考えられます。

令和6年度予算より

令和6年度一般会計予算の総額は240億2,300万円で、昨年度当初予算より7億5,100万円減少しています。

金額が最も大きなものは、

【館山中学校整備事業】 33億3,925万円

(令和7年4月開校に向けての継続事業)です。

●その他の主な事業

- 【障害者自立支援給付事業】…15億400万円
- 【介護保険特別会計繰出金】…10億7,181万円
- 【生活保護事業】…10億4,073万円
- 【安房広域市町村圏事務組合常備消防費負担金】…9億5,453万円
- 【私立保育所運営支援事業】…6億8,926万円
- 【児童手当費】…4億3,844万円
- 【国民健康保険特別会計繰出金】…4億3,701万円
- 【下水道事業会計負担費】…4億2,944万円
- 【ごみ収集費(可燃ごみ、再資源化ごみ合計)】…3億5,499万円
- 【三芳水道企業団負担金及び出資金】…2億7,231万円
- 【道路新設改良事業】…2億171万円



館山中学校イメージ(館山市HPより)

いずれも市民の生活を支えるために必要なお金です。

基金(市の貯金)の合計は19億5,000万円減少して37億3,000万円になります。市債は13億4,000万円増えて233億3,000万円となる見込みです。人口減少が進み、市税収入も減っていくので、このままでは、今後の市の財政運営は更に厳しくなると予想されます。

おわりに



ウクライナ、ガザでは、まだ目を覆うような戦闘が続いています。世界中の各地で大規模な山火事が起き、大規模な洪水、干ばつも起きています。十分な食料、水、医療を得ることができない人々が世界にはたくさんいます。

食料やエネルギーを輸入に頼っている日本にとって、世界で起きていることはいつまでも他人事ではありません。

子どもや孫の世代が安心して暮らせるよう、私たちが何をすべきか、本気で考えませんか。

